

介護問題学習会

関心高く41人の参加で盛況

ふくいずみ支部

4月11日(水)耳原鳳クリニック4階多目的ホールで、同仁会介護事業部の牧部長を講師に迎えて、介護保険学習会を行いました。

介護保険料は年金から天引きされ、いざ利用するときは、訪問調査を受け、その聞き取りした内容で1次判定(調査結果をコンピューター判定)をします。その結果と主治医の意見書をもとに2次判定となります。かかりつけ医がいないと申請

できない場合もあるそうです。

「総合事業」が始まったら利用はどうなるのか、「安心して利用できる介護保険制度とは」と幅広くお話をいただきました。

当日は3人の方が友の会に入会されました。支部では、今年の方針のひとつとして、いろんな学習会を定期的に開催していきたいと思っています。

(江戸道子)



会場いっぱいの参加者



メニューはカレーライスとサラダ



改装中でこれから綺麗になりますよ！

多くのの方々のご支援と協力でなんとかオープンを迎えることができた「ちぐさ子ども食堂」。朝早くから駆けつけてくれたボランティアさんは、「あれが足りん、これがない」状態にもかかわらず大活躍。

小学校の校長先生や地域の市会議員、そして社会福祉協議会西事務所の方も来られ、温かい励ましの言葉をいただきました。

さらに、地域の子ども食堂「ともちゃん」「桜の庭子ども食堂」「みんなの子

ども食堂」の方々も来られ、励ましやアドバイスをいただきました。

第1回目のメニューはカレーライスとサラダ、デザートはメロンとバナナでした。子どもたちの「おいしかったー」の声に、ボランティアさんも世話人も開設の苦勞を忘れるほどでした。

施設の改装など環境が不十分なままのスタートでしたが、たくさんのボランティアさんの協力をいただきました。フードバンクや地域の商店、地域の子ども食堂、食材や家具、電化製品などの寄付、準備作業の協力など多くのご支援を頂き、この日を迎えることができました。地域に親しまれる「子ども食堂」をめざして取り組んでいきます。

(事務局)

ワンコイン助っ人隊

認知症の母親を支える家族からバトンを預かる助っ人隊

80代独居の母親。デイサービスや訪問介護を受けながら、夜は3人の娘さんが2泊3日の交替で見守っておられます。

遠方に住む娘さんは、朝8時に出なければ仕事に間に合わない、9時過ぎにデイの迎えの車来るまでの1時間見守ってほしいと依頼がありました。

4人の助っ人が交代で見守り支援をさせていただきます。

これで安心と涙を流しながら喜んでいただきました。住み慣れたまちで住み続けるのはたやすいことではありません。

家族が必死で支えていてもどうしても足りない時は、頑張りすぎないで「ワンコイン助っ人隊を頼ってください」。

(事務局 大坪)

4月15日(日)恒例のバスツアーを行ない会員・職員合わせて35人が参加しました。今回は美肌の湯として名高い和歌山・日置川温泉へ。

朝の出発時にはあいにくの雨でしたが、「ひさがわ渚の湯」到着時にはお天気となりました。美味しい食事の後はお楽しみ温泉に。圧倒的《湯力》と謳っているように、お湯は滑らかでピツピツするほどお肌がツルツル。温泉でゆったりとした後は白浜のとれとれ市場で、新鮮な魚介類のお買い

物。みなさんたくさんのお土産を買っておられました。

帰りのバス車中では、お楽しみ品のビンゴ大会。読み上げられる数字に一喜一憂し景品を貰ってニコニコに。楽しい一日を過ごすことができました。(事務局)



バスツアーで日置川温泉へ

美肌の湯でゆったり

大仙西支部

働き続けてね

富田林市 馬場 義伸(66歳)

今年も同仁会みみはらに72人の若く新しい皆さんが入職して下さったとのこと。写真とオリエンテーションの様子を知らせる文章を見ているだけで嬉しくなります。元気に働き続けてほしいと思います。

中野 良子

心が痛みます

堺市北区 平田 ひさ子(83歳)

「私の戦争体験」遠い昔を思い出しながら毎回読む度に心痛みます。「人類は戦争に終止符を打たなければならない。さもなければ戦争が人類に終止符を打つだろう」。この言葉を世界の「長」たる人は肝に銘じてほしい。

もっと知らせないと

高石市 大西 敦子(44歳)

私の戦争体験を毎回読ませてもらっています。本当にうれしい想いをされた人が多くいるのですね。もっと知らせないと思います！



職員に感謝

堺市中区 高橋 まさの(73歳)

全ての職員の方々が地域の住民の健康を守って下さっているのは高齢者には有り難いことです。感謝です。

森口 文字

浅尾 真津子

ちぐさ子ども食堂

スライム

西 陽子(66歳)

鶴田町を流れる石津川。その堤防に毎年たくさんのコイノボリがおいでいます。すごいですよ！

しあわせな一瞬

堺市堺区 矢島 重子(66歳)

友の家のとりくみにしばらく参加できていまして、また、参加するようになり幸せな一瞬を過ごさせてもらっています。指導して下さる先生やスタッフの方々に感謝です。月1回は都合をつけて参加したいと思っています。これからもよろしく願います。

友の家のとりくみにしばらく参加できていまして、また、参加するようになり幸せな一瞬を過ごさせてもらっています。指導して下さる先生やスタッフの方々に感謝です。月1回は都合をつけて参加したいと思っています。これからもよろしく願います。

職員に感謝

堺市中区 高橋 まさの(73歳)

全ての職員の方々が地域の住民の健康を守って下さっているのは高齢者には有り難いことです。感謝です。

森口 文字

浅尾 真津子

ちぐさ子ども食堂

スライム

西 陽子(66歳)

鶴田町を流れる石津川。その堤防に毎年たくさんのコイノボリがおいでいます。すごいですよ！

しあわせな一瞬

堺市堺区 矢島 重子(66歳)

友の家のとりくみにしばらく参加できていまして、また、参加するようになり幸せな一瞬を過ごさせてもらっています。指導して下さる先生やスタッフの方々に感謝です。月1回は都合をつけて参加したいと思っています。これからもよろしく願います。